七色八丈図鑑

#7iro8jo

七色八丈図鑑

#7iro8jo

二つの火山
黒い溶岩
緑豊かな森
広い空
紺碧の海
白い玉石垣
ストレチアのオレンジ〟
黄八丈・・・

島に散らは〟る色
島の人か〟持っている色に
出会う旅

八丈島の大自然に癒され
本来の自分の色を取り戻す
七色の魅力に輝く島へ

七色八丈図鑑とは

雨と光によって虹がよく出ることから、
八丈島は「虹の島」と称される。

多彩な「しまびと」達と島の風土との出会いは、
何気ない会話と時間によって癒されて、
肩の力が抜け自然体へと帰っていく。

自分らしさや自分の色を取り戻す、
「八丈島めぐり」をナビゲートする
人をつなぐプロジェクト。

Instagram@7iro8jo

「ただいま」「おかえり」と言い合える存在でありたい

セラピスト　玉井（たまい） 由木子（ゆきこ）

Profile

大阪府出身。八丈島ナチュラルセラピー癒香（ゆこう） 代表。
2002年に家族で八丈島に移住。持ち合わせていたアロマセラピーとヨガのスキルを活かし『癒香』を起業。海辺や森林で開催するネイチャーヨガ、玉石を使ったアロマトリートメントなど、島の自然を感じられるメニューが人気。

「ひとつひとつ丁寧に」黄八丈を織り続けたい

機織り職人　峯尾（みねお） 明日香（あすか）

Profile

東京都八王子市出身。本場黄八丈 織子（おりこ）。
高校生の頃に三宅島復興イベントの運営で伊豆諸島に興味を持つ。料亭で着付けを覚え、着物に関わる仕事に就きたいと募集していた八丈町地域おこし協力隊に志願。2018年に移住し、絹織物「黄八丈」の技術習得と機織りの日々を送る。

アイデア自体に価値は無い　失敗を恐れず行動するのみ

ホテル支配人　歌川（うたがわ） 真哉（しんや）

Profile

新潟県出身。リードホテル＆リゾート株式会社、八丈島乳業株式会社 代表取締役。2007年ホテルの雇われ支配人として八丈島に移住。2009年に独立し、リゾートホテルと飲食店を経営する。ジャージー牛の牧場運営や乳製品の加工販売を行うなど、八丈島の未来に向けて観光インフラの創造を目指し幅広く活動する。

素になれるこの島で子供を育む喜びを感じて

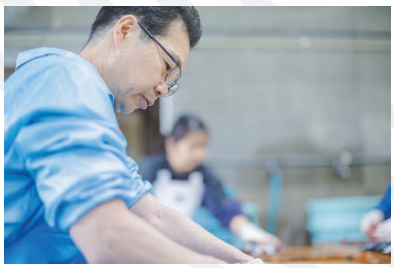
神官・花卉農家　菊池（きくち） 孝光（たかみつ）

Profile

八丈島出身。優婆夷宝明神社（うばいほうめいじんじゃ）神官、多花園代表。
公務員を経て、都内で貴金属加工職人となる。巫女であった叔母のアドバイスで
島に戻り、神主の求人に採用される。優婆夷宝明神社を始めとした数社の神官を
務める一方で、花を栽培し新品種を作る『多花園(たかえん)』を夫婦で営む。

島っ子の「いい匂い」の声に助けられ誇りを持てた

くさや屋　長田（おさだ） 隆弘（たかひろ）



Profile

八丈島出身。ヤマサ水産 長田商店 二代目。
大学を卒業後、家業のくさや屋を継ぎたくないと北海道へ渡り、魚貝類の増養殖事業に従事する。1996年に帰島し、長田商店二代目となる。全国の子供達に伊豆諸島の伝統食である「くさや」を知ってもらえるよう情報発信に力を注ぐ。

島の若者が憧れるかっこいい農家になりたい

レモン農家　西濱（にしはま） 聡（さとし）

Profile

八丈島出身。西浜農園 二代目。
花卉農家に生まれ、10代の頃から父親と『西浜農園』を営む。時代の変化の中で新しいことを始めようとレモンの生産に着手。初の果樹栽培に試行錯誤し、約10年がかりで軌道に乗せて「八丈フルーツレモン」のブランディングを推進する。

海外のセーラーがうちの店をめざして旅をするようになるのが目標

料理人　山田（やまだ） 一行（いっこう）

Profile

八丈島出身。八丈島郷土料理 梁山泊 二代目。
高校から28歳まで都内で過ごしたのち帰郷し、料理屋の二代目として厨房に立つ。八丈島の郷土料理をはじめ、島の食材を使用したオリジナルメニューを展開。様々な客層に合わせて、常にワンランク上の接客とおもてなしを心がける。

島の味がするチーズ作りをめざして

チーズ職人　魚谷（うおたに） 孝之（たかゆき）

Profile

神奈川県出身。株式会社欒（おうち）代表取締役。
あてもなく訪れた八丈島の酪農に可能性を感じ、2013年に移住。八丈島乳業株式会社の設立に参加し、数々の商品を世に送り出す。2020年にチーズ工房『エンケルとハレ』を起業し、職人が作り出す八丈島の味を常に模索している。

「東京島酒」という焼酎文化を残していきたい

島焼酎蔵元　小宮山（こみやま） 善友（ぜんゆう）

Profile

八丈島出身。八丈興発株式会社 代表取締役。
焼酎屋の長男として生まれ、高校から島外へ。ネクタイの卸問屋に就職したのち、2005年29歳で八丈島に戻り家業を継ぐ。時代を越えて島の焼酎文化を継承するため、既存の製法にこだわらない本物の「東京島酒」に情熱を傾ける。

世界へ東京島酒を　島に自然派ワインを広めたい

焼酎唎酒師・ソムリエ　山田 達人（やまだ たつひと）

Profile

八丈島出身。有限会社山田屋 代表取締役。
都内食品メーカーを経て、25歳の時に帰島し家業の酒屋を継ぐ。2006年島酒の良さを伝えるために東京島酒専門店をOPEN。2016年にタイへの輸出をスタートさせるなど、島酒を世界へと普及させるためエネルギッシュに活動している。

守るべき大切な故郷　奇跡の緯度経度を持つ島

椎茸農家・クワガタブリーダー　大沢（おおさわ） 竜児（りょうじ）

Profile

八丈島出身。株式会社大竜ファーム 代表取締役。
山梨県で多業種を経験し、家業の生花店を継ぐために八丈島へ帰島。趣味のクワガタ育成から着想を得て、4年の歳月をかけて「うみかぜ椎茸」の生産を開始。収穫体験やレストラン併設など精力的に事業を広げ、循環型農業の完成をめざす。

いつもここにいたいと思う　この島のライフスタイルを大切にしたい

建築士・和太鼓奏者　　奥山（おくやま） 善男（よしお）

Profile

八丈島出身。有限会社おくやま建設 代表取締役、八丈太鼓よされ会 代表。
内地で建築を学び、家業を継ぐためにUターン。島の暮らしに合った建物造りを心がける。八丈太鼓の継承のため島内外の太鼓教室やイベント等に積極的に参加。太鼓を通じた交流は日本に留まらず世界へと広がり、愛好者を魅了し続ける。

黒潮が育んだ島の海ほど面白いものはない

ダイバー　赤間（あかま） 憲夫（のりお）

Profile

八丈島出身。株式会社赤間ダイバーズイン 代表取締役。
各地で開催された全日本素潜り漁大会で幾度も優勝。日本代表としてオーストラリアの世界大会に出場し、そのめざましい活躍ぶりは現地で紹介され注目を集めた。ホエールウォッチングの船長も務め、島の観光に尽力している。

若い人たちが八丈島の魅力を理解し発信する手助けができれば

明日葉工場長　山田（やまだ） 幸也（ゆきなり）

Profile

大阪府出身。有限会社あしたば加工工場 取締役社長。
仕事のため1985年に八丈島に来島し、八丈島産明日葉の可能性を見出す。2002年に有限会社あしたば加工工場を設立。明日葉の潜在的な魅力を引き出し、数々のヒット商品を開発する。他の特産物にも着目し、島の地域活性化に情熱を注ぐ。

日々の暮らしが自然任せ　それがあるがままで心地よい

ネイチャーガイド　　大類（おおるい） 由里子（ゆりこ）

Profile

神奈川県出身。八丈島自然ガイドサービス 椎（しいのき）代表。
25歳でダイビングにはまり、与論島・沖縄本島での島暮らしを経て1997年八丈島に移住。時には山、時には海と、季節によってフィールドを変えながらエコツーリズムに基づいた多彩なツアーを展開している。

自分らしく生きる　かけがえのない時を過ごす

女将　　福田（ふくだ） 榮子（えいこ）

Profile

八丈島出身。民宿ガーデン荘 代表。
ヘゴシダが生い茂る庭に佇む昔ながらの民宿を営む。地魚や島の野菜を取り入れた料理、方言で客に語りかける仕草など、名物女将「えいこば」が醸す雰囲気と人柄を慕い、国内外様々な客層のリピーターが足繁く通う。

子供の時と同じような好奇心で今も野草に惹かれています

野草案内人　丹下（たんげ） 眞理（まり）

Profile

福岡県出身。ウィークエンドカフェ 代表、八丈島薬草研究会 顧問。
1988年に八丈島へ移住。山の中にある宿泊施設「森の家」の一角で、不定期に開催する『ウィークエンドカフェ』のオーナー兼裏方を務める。小さい頃から自然に親しみ、豊富な植物の知識を活かして野草ツアーを展開する。

不利な状況であっても進む道は必ずあるということを子供達に伝えたい

農学博士・ヘゴの森ガイド　石田（いしだ） 裕幸（ゆうこう）

Profile

北海道出身。特定非営利活動法人八丈島観光レクリエーション研究会 所属。
研究のため八丈島に来島し、島の科学教育がきっかけで2017年に移住。植物園等に発光キノコを供給する傍ら、八丈サイエンスクラブの講師として子供達に科学教室を展開する。ヘゴシダの群生地であるヘゴの森で公認ガイドも務める。

まだまだいろいろな海の不思議を追求したい

ダイビングインストラクター・ガイド・写真家　加藤（かとう） 昌一（しょういち）

Profile

神奈川県出身。レグルスダイビング 代表。
ダイビングの道へ進むべく1988年に八丈島に移住し、1992年にダイビングショップを設立。フィッシュウォッチングの草分け的存在。ガイドとして活躍しながら写真家としても注目され、膨大な水中写真を基に著書を多数出版している。

島ならではの自然の面白さと素晴らしさを伝えたい

ネイチャーガイド・議員　岩﨑（いわさき） 由美（ゆみ）

Profile

埼玉県出身。 Project WAVE 代表、八丈町町議会議員。
株式会社自然環境研究センター在職中、八丈ビジターセンター解説員として1997年に八丈島に赴任。2000年に『Project WAVE』を設立し、エコツアーを提供する。日本エコツーリズム協会「このガイドさんに会いたい100人」のひとり。

年寄りがマイペースに「島と海の遊び」を試験的に提供していけたら

ダイビングインストラクター　山本（やまもと） 欣司（きんじ）

Profile

八丈島出身。株式会社ブーメラン 初代代表。
高校進学から上京し、大学卒業後にUターン。生まれ故郷の海をフィールドとした新しいビジネスを模索し、1974年に当時はマイナーだったダイビングサービスを提供する『ブーメラン』を設立。島サーファーのレジェンド的存在。

人と自然　あなたとあなたの心がより深く繋がるように

ロミロミセラピスト・リトリートコーディネーター　栗田（くりた） 知美（ともみ）

Profile

東京都大田区出身。Hanalimapono（ハナリマポノ）代表。
ダイビングインストラクターとして1990年に八丈島に移住。2011年にハワイアンヒーリング「ロミロミ」を提供する『Hanalimapono』を設立。八丈島の自然と人との繋がりを活かし、独自のリトリートツアーを展開する。

エネルギッシュな皆さんの魅力を発信するお手伝いをしたい

プログラマ・WEB デザイナー　藤井（ふじい） 脩大（しゅうた）・岸（きし） 智子（ともこ）

Profile

東京都世田谷区出身・群馬県出身。ハスネ Web Design 共同代表。
静かな環境で暮らしたいと考えていた時、八丈島出身の友人から島の生活風景を聞き、2016年に夫婦で移住を決断。互いのスキルを発揮し、島内の観光業や製造・販売業のWEBサイトの構築、チラシ制作などの印刷物を手掛けている。

かけがえのない島の景色を語り継ぎたい

ふるさと観光大使・グリーンツーリズムインストラクター　大澤（おおさわ） 幸一（こういち）

Profile

八丈島出身。八丈島ふるさと塾 主催、八丈島ふるさと観光大使。
ふるさとを大切にしたいという思いから約250年前の古民家の自宅を改装し、2007年に『八丈島ふるさと塾』を立ち上げる。島の歴史や芸能に至るまで約2000冊以上の書籍と音声資料や映像等を収蔵し、島旅の拠点として活動する。

音楽家・物書きとして島の文化のひとつを作りたい

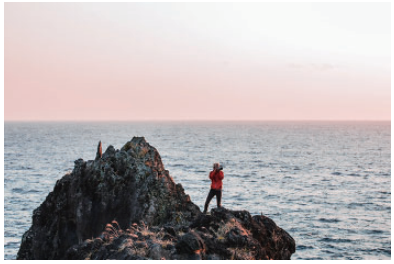
音楽家・プロアングラー　パパ大津留（おおつる）

Profile

青森県出身。有限会社パパズイン 代表取締役。
プロミュージシャンだった 20代から島の自然と釣りを楽しむ。1991年八丈島に移住し、ペンション『パパズイン』を経営。釣り関係の取材やライター、カメラマンとして活躍し、精力的にライブ活動も行う。通称「ジギングのパパ」。

八丈島の自然すべてが雄大な撮影スタジオ

カメラマン　平田（ひらた） 龍乃介（りゅうのすけ）



Profile

沖縄県出身。八丈写真館 代表。
大学卒業後、ベンチャー企業に入社。映像を仕事にしたいと独立し、企業PV、MV、ウェディングなど様々な映像制作に携わる。2017年結婚を機に八丈島へ移住し、写真館を開業。大自然を活かしたポートレート撮影が評判となる。

音楽好きな方はついつい立ち話が長くなっちゃう

素泊まり宿オーナー・ラジオディレクター　沖山（おきやま） 芳樹（よしき）

Profile

八丈島出身。フォルテ 代表。

音楽事務所を経て帰島し、町役場に勤務。地元の末吉の盆踊りで「高速マイムマイム」を発案し、メディアで話題となる。2012年に素泊まり宿『フォルテ』を開業。音響の経験を活かし、コミュニティFMコマラジで八丈島の番組制作を手掛ける。

手作り体験を通して島の思い出作りのお手伝いを

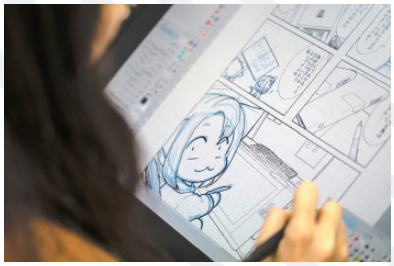
雑貨屋　松本（まつもと） 恭子（きょうこ）

Profile

茨城県出身。雑貨屋ラミ（うみがめ屋）代表。
ワンシーズンのアルバイトで訪れた八丈島を気に入り、1993年に移住。当時、欲しいと思った雑貨を扱う店がなく、無いなら自分で売ればいいとポジティブに考え雑貨店を開業。手作り体験を提供し、島旅の思い出作りのサポートをする。

ゆっくりのんびりマイペースで描いていきたい

マンガ家　たかまつ やよい

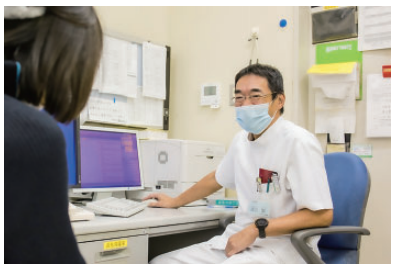


Profile

静岡県出身。マンガ家。
大学卒業後、会社員経験を経て 4 コママンガ誌にてデビュー。テレビがきっかけで 2007 年に八丈島に移住し、島暮らしを描いたエッセイ 4 コマ「流されて八丈島」を連載する。現在も島ライフをゆるく楽しみ、のんびりとマンガを執筆中。

できる限り長くこの島で医師を続けたい

外科医師・オーボエ奏者　渡辺（わたなべ） 繁（しげる）



Profile

栃木県出身。八丈町立病院 医師。

代々医師の家系に生まれる。50歳の節目に大学生の頃から何度も通っていた八丈島で医師の募集を知り、応募し2013年に移住する。オーボエ奏者として八丈ウインドオーケストラに参加し、島の様々な音楽イベントに尽力している。

島の「うまい！」を届けたい

船長・漁師・水産加工業　久保田（くぼた） 仁之（ひとゆき）

Profile

岩手県出身。合同会社百寶堂（びゃくほうどう）代表社員。
釣り好きの祖父と共に1981年八丈島に移住。遊漁船や釣りガイドをする傍ら、水揚げした鮮魚をくさや・干物に加工。さらに島唐辛子をはじめとする農産物の産地直送など、島外に向けて地域特産品におけるビジネスの拡大をめざす。

お客様の旅にそっと手を添えるのがモットー

ゲストハウス女将　　沖山（おきやま） 理沙（りさ）

Profile

八丈島出身。Guest house sasaosou 代表。
高校進学を機に離島し、その後Uターン。島内の宿泊施設不足の懸念から一念発起し、猛反対する両親を1年間かけて説得。閉館していた実家の民宿をリノベーションし、新たに『Guest house sasaosou』として再出発を果たす。

一人一人の役割や存在感が大きく人生を生きていると思える

看護師・フリーダイバー　石坂（いしざか） 歩（あゆみ）

Profile

東京都町田市出身。八丈町立病院 看護師、 Team Blue Arch 代表。
中学生の頃に体験した八丈島のダイビングが忘れられず、2009年に島に移住。看護師として医療に携わる一方で、フリーダイビングチーム『Team Blue Arch』を仲間と共に結成。島内で公式大会を開催するなど、競技活動の場を広げている。

面白いことが日々生まれていく場所をたくさん作りたい

カフェオーナー・イベンター　大澤（おおさわ） 萌（もえ）

Profile

八丈島出身。あいがえスタンド 、あいがえ企画 代表。
5年ほど音楽活動をした後、離島の飲食店型アンテナショップ「離島キッチン」へ就職。島へUターンし、令和元年度ミス八丈島を務める。2020年に生まれ育った藍ヶ江港の側でテイクアウト専門カフェ『あいがえスタンド』を開店する。

刻々と変わる景色は365日豊かな表情を創り出し被写体に事欠かない

フォトグラファー　田代（たしろ） 倫子（ともこ）

Profile

栃木県出身。OCTOWORKS 代表。
都内でいくつかの会社を経て、2002年に八丈島へ移住。観光の仕事に携わる傍ら、独学で写真を学び、島の風景美と日常を撮り続ける。ジャーナリストとして記事を執筆し、八丈島の話題やニュースを発信している。

ABOUT 八丈島

都心から南へ約二八七km
飛行機で約一時間
船なら夜を跨いで一晩ほど

海底火山によって生まれた八丈島は
三原山と八丈富士から織り成す火山島
黒潮が流れる紺碧の海に囲まれて
自然の恵みを享受しながら
生きる島です

先人から受け継いだ文化と技を守る人
島に魅了され新たな形を紡ぐ人

この地に根を下ろし逞しく暮らす
多彩でおおらかな「しまびと」に会いに
東京「宝島」八丈島へ
おじゃりやれ

ACCESS

八丈島へ

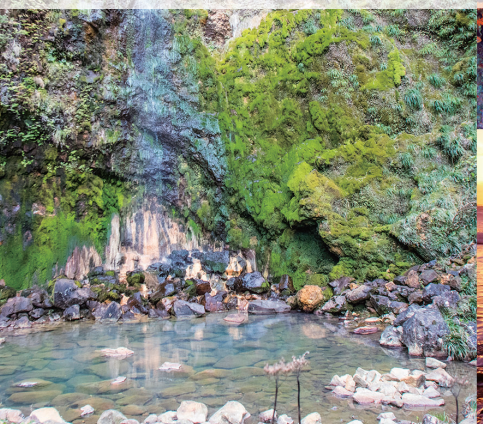
［飛行機］全日空 ANA
東京・羽田空港⇔八丈島（約55分）

［大型客船］東海汽船 橘丸
東京・竹芝⇔三宅島⇔御蔵島⇔八丈島（約10時間20分）

八丈島から他の島々へ

［ヘリコプター］東邦航空 東京愛らんどシャトル
青ヶ島⇔八丈島⇔御蔵島⇔三宅島⇔大島⇔利島

［客船］伊豆諸島開発 あおがしま丸
八丈島⇔青ヶ島（約3時間）

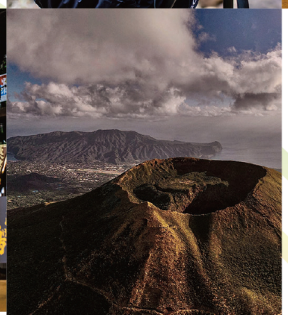


七色八丈図鑑

2021年3月31日　発行

発行元	2020年東京宝島　七色八丈プロジェクトチーム
撮影	八丈写真館　平田 龍乃介
ライター	田代 倫子
デザイン・編集	ハスネ Web Design
写真提供	石坂 歩　/　石田 裕幸　/　加藤 昌一　/　田代 倫子　/　パパ大津留

※本書に関するお問い合わせはInstagramのダイレクトメッセージにて
七色八丈図鑑（@7iro8jo）までご連絡ください。

©2020年東京宝島七色八丈プロジェクトチーム

東京宝島
TOKYO
TREASURE ISLANDS